

## 自分のしてもらいたいことを「伝じる」！

新年明けましておめでとうございます。年はいぬには、雪が多く積もり、子供達は喜んで雪遊びをしたのではないか。そのような中、七日から三学期がスタートしました。

さて、始業式では、「自分のしてもらいたいことを『伝じる』三学期にしておきたい」という話をしました。

みなさんは、一学期、二学期に多くのことを学んだり、体力を付けたり、行事を通して多くの力を付けたりしておられます。協力したり自分から進んで行動したりする力も大切です。このような素晴らしい力が、もう皆さんの中には備わってきておられるのです。もう一度今まで自分がしてきて感じられた力を信じて、思いつめり、こころにこなしていくと競戦(チャレンジ)して、「乐しい」三学期を創ってこあればしよう。先生は、正月に大学駅伝(箱根駅伝)を見るのが好きです。あとで、走る前、選手の次のような声が耳に入りました。【一年間練習したことのなかなこのです。】皆さんも、この一年間が最高だったと聞かれるように、今までの自分のしてきた力を信じて、思いつめり、「やつとみましよう。」そして、「乐しみましょう。」「最高の一年にこなしておきよ。」

今の中年も残すところ約五十日となりました。子供達は、一つ一つの活動を通して、成長し続けています。様々な力を付けています。子供達が自分を信じて、この学年を締めくくらじとし、新しい学年へステップアップできるようになります。神石小学校職員一同、力を合わせてしっかりと支援していきたいと思います。保護者・地域の皆様には、本年も引き続き本校へのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

校長 田丸 栄